

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 28 年 7 月 28 日 (2016.7.28)

【公開番号】特開 2014-239269 (P2014-239269A)  
 【公開日】平成 26 年 12 月 18 日 (2014.12.18)  
 【年通号数】公開・登録公報 2014-070  
 【出願番号】特願 2013-119366 (P2013-119366)  
 【国際特許分類】

H 0 4 S 7/00 (2006.01)

H 0 4 S 5/02 (2006.01)

【F I】

H 0 4 S 7/00 A

H 0 4 S 5/02 D

【手続補正書】  
 【提出日】平成 28 年 6 月 6 日 (2016.6.6)

【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

2 つの音声信号を、周波数毎または周波数帯域毎の相関信号に分離する分離部と、  
 該分離部で分離された各相関信号について、音像方向及び信号電力値を算出する算出部と、

各相関信号について前記音像方向に基づき予め定められた複数の音像方向グループに割り当てられた前記信号電力値に応じて、前記複数の音像方向グループのそれぞれに対応する表示を行う音像表示部と、  
 を備えたことを特徴とする音声信号再生装置。

【請求項 2】  
 前記音像表示部は、棒グラフ形式で表示することを特徴とする請求項 1 に記載の音声信号再生装置。

【請求項 3】  
 前記音像表示部は、複数の発光部を有し、前記割り当てられた信号電力値に応じて前記発光部の発光色を変化させることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の音声信号再生装置。

【請求項 4】  
 前記音像表示部は、複数の発光部を有し、前記割り当てられた信号電力値に応じて前記発光部の発光強度を変化させることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の音声信号再生装置。

【請求項 5】  
 分離部が、2 つの音声信号を、周波数毎または周波数帯域毎の相関信号に分離する分離ステップと、

算出部が、前記分離ステップで分離された各相関信号について、音像方向及び信号電力値を算出する算出ステップと、

音像表示部が、各相関信号について前記音像方向に基づき予め定められた複数の音像方向グループに割り当てられた前記信号電力値に応じて、前記複数の音像方向グループのそれぞれに対応する表示を行う音像表示ステップと、

を含む事の特徴とする音声信号再生方法。